

看護福祉学入門

[講義] 第1学年 後期 必修 2単位

《担当者名》○高橋由紀 t-yuki@hoku-iryo-u.ac.jp 奥田かおり 高橋亮 鈴木真人
○唐津ふさ karatu23@hoku-iryo-u.ac.jp 若濱奈々子 八木こずえ 川崎ゆかり

【概 要】

看護と福祉の共通するテーマを取り上げ、看護学や福祉学の枠を超えて、人の理解やケアマインドについて考える科目である。看護学科と福祉マネジメント学科の学生が共に学び、体験やグループワーク等を通して考えを深めることを目的とする。

【学修目標】

人にとって根源的な意味をもつ「生・老・病・死」について学び、人の理解を深め、ケアマインドについて考えをまとめることができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	全体オリエンテーション	学習目標、進め方、スケジュール等	唐津、八木、若濱、川崎、高橋（由）、奥田、高橋（亮）、鈴木
2 (13	A：生（3回）	両学科の混合グループを4グループ組成して、グループごとに「生」のテーマについて学ぶ。	石田桐代（特別講師） 川崎、奥田
	B：老（3回）	両学科の混合グループを4グループ組成して、グループごとに「老」のテーマについて学ぶ。	長井卷子（特別講師） 若濱、高橋（由）
	C：病（3回）	両学科の混合グループを4グループ組成して、グループごとに「病」のテーマについて学ぶ。	門脇睦子（特別講師） 唐津、鈴木
	D：死（3回）	両学科の混合グループを4グループ組成して、グループごとに「死」のテーマについて学ぶ。	山本美幸（特別講師） 八木、高橋（亮）
14	全体講義	「生老病死」に関わる専門職として、4つのテーマに共通する「ケアの心と倫理」を考える。	石垣靖子（特別講師） 八木、川崎、唐津、若濱、高橋（由）、奥田、高橋（亮）、鈴木
15	まとめ	4つのテーマを通して学んだことを振り返り、今後保健・医療・福祉について学ぶ上での、学習課題を考える。	唐津、八木、若濱、川崎、高橋（由）、奥田、高橋（亮）、鈴木

【授業実施形態】

面接授業

※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

2課題のレポート80%、参加態度 20%で総合評価する。

【教科書】

指定しない

【参考書】

各テーマの中で提示する。

【備考】

課題レポートの提出はGoogle classroom を利用する。

【学修の準備】

1回の授業に対して4時間の予習復習を行い、各テーマで示された課題を準備する。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2：福祉専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

八木こずえ（精神看護専門看護師）唐津ふさ（看護師）若瀨奈々子（看護師）川崎ゆかり（看護師）
奥田かおり（ソーシャルワーカー）高橋由紀（介護福祉士）鈴木真人（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床および地域での看護・福祉分野の専門職としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。